

千代田区人口ビジョン(素案)、千代田区まち・ひと・しごと創生総合戦略(素案)に対する  
区民等からの意見と区の方針

【17名・35件(人口ビジョン:11名・13件、総合戦略:15名・22件)】

意見 番号	意見者	項目	ご意見	区の方針
1	在住1	人口ビジョン	人口の将来展望についての記述が、いわば他人任せだ。基礎的自治体として主体的かつ具体的な子育て支援策を明示し、そのもとで人口増にむけた推進を標榜することも必要ではないか。	区の人口が減少局面にある場合には、ご指摘のとおり目標人口数を設定し人口回復に向けた取組みが求められますが、現在のように人口が増加局面にある場合には、推計で得られた想定人口を見据え、計画的に施策を展開していく視点が必要になると考えております。したがって、人口の将来展望の箇所では具体的な目標人口数は示していません。 なお、区としても、出産・子育ての希望をかなえることや誰もが住み続けたいと思える環境づくりは重要であると認識しており、総合戦略の中では、具体的な子育て支援策等を提示しています。
2	区外1	人口ビジョン	2060年までの人口推計が非常に興味深かった。とりわけ、P22の「年齢構成の推計結果」グラフは、千代田区の将来像を考える上で、非常に重要なデータではないかと感じた。	2060年までの人口推計について、年齢構成の変化を十分に踏まえた上で今後の施策に反映していきます。
3	在勤1	人口ビジョン	平成12年から転入超過が続いているということが意外でした。他区や近郊にも良い影響を与えるような先導的な施策に期待します。	特に20～40代の転入超過が増えているという現状を踏まえ、千代田区に長く住み続けたいと感じられる豊かな地域社会の実現に向けて今後とも取り組んでいきます。
4	在勤2	人口ビジョン	人口推移について、この間増加傾向にあることに驚いた。 2060年までの人口推計が非常に興味深かった。	
5	区外2	人口ビジョン	千代田区の人口は今後も増え続けるとのことなので、働く世代以上に子供世代や高齢者世代についてどのような施策を展開していくかが重要になっていくと思う。	人口増加に伴い、保育施設や福祉施設等の充実が重要だと考えておりますので、今後とも人口動向を見据えながら、適切な施策を展開していきます。
6	在住2	人口ビジョン	昭和45年からの年齢三区分別人口の推移(図表Ⅱ-2)が掲載されていて、生産年齢人口が総人口に大きく影響していることが視覚的にとらえることができました。年齢三区分別人口の昭和45年比も掲載されていると、実数(人口数)からはわからない傾向が確認できるかと思えます。	年齢三区分別人口の昭和45年比について、図表Ⅱ-3に追記することにより、構成比が視覚的に分かるようにしました。
7	在住2	人口ビジョン	転入数と転出数の推移(図表Ⅱ-10、11)が掲載されていますが、近隣からか遠方からかによって対策が変わると思えます。	転入者、転出者の相手先地域の状況について、説明文と図を追記しました。

8	在住4	人口ビジョン	<p>P.18 Ⅲ将来人口の推計 1(2)①趨勢人口の推計 において 0歳人口については同年度の15歳～49歳の女性推計人口に「子ども女性比」を掛け合わせて算出した後、男女性別比、年齢比をもとに按分を行い推計しているとあります。この方法では、自然増減のみを推計しているように見えますが、0歳児であっても他の市区町村からの転入等考えられます。このような社会増減の補正を考慮する必要はないのでしょうか。</p>	<p>将来人口はコーホート要因法を用いて、前年度のX歳の人口に生残率・純移動率の仮定値を乗じることでX+1歳の人口を推計しておりますが、0歳人口は前年度における数値が無い場合、子ども女性比(0～4歳人口/15～49歳の女性人口)を用いて、その年の15～49歳の女性人口をもとに推計しております。 子ども女性比は上記のように自然増減、社会増減の結果である実際の人口を基に計算される指標であることから、自然増減に加え、社会増減の影響も考慮されていると考えられます。また、0歳人口の将来値は、15～49歳女性人口の推計値に子ども女性比を乗じることで算出しますので、母親の年齢層の社会増減の影響も受けることになり、社会増減の設定(補正)を考慮しているものと考えます。</p>
9	在住4	人口ビジョン	<p>P.19 2(1)パラメーターの設定 平成22(2010)年～平成27(2015)年は千代田区実績値で推移とありますが、実績値で固定する前に、例えば平成27年の推計値と実績値の差はどの程度であったか、評価はされているのでしょうか。この差がどの程度生じているかで、その推計方法による妥当性(予測力)が評価できると思います。</p>	<p>推計モデルを検討する際には、推計値と千代田区人口の実績値の状況の評価・検証を行っております。千代田区の近年の出生率や人口流入の上昇は、平成25年3月に国立社会保障・人口問題研究所が公開した将来推計値を大きく上回って推移していることから、実績値が算出できる期間については、仮定を加えずに実績値を用いることとしました。</p>
10	在住5	人口ビジョン	<p>グラフが使われており、千代田区の現状が分かり易かったです。</p>	
11	在住6	人口ビジョン	<p>・私は、千代田区神田にある会社に勤めています。仕事柄外出することが多いのですが、千代田区は23区で一番街中が綺麗だと思っています。 ・人口ビジョンを拝見すると、今後千代田区の人口が増加するとのことでしたので、人口が増えても街の景観が損なわれないようにゴミ対策、落書き対策などを今と変わらず力を入れていってほしいと思います。</p>	<p>人口増加に伴う街の景観の問題やゴミ対策などは重要と考えますので、今後とも力を入れて取り組んでいきます。</p>
12	区外3	人口ビジョン	<p>千代田区の人口が今後どのように変化していくのか、3つのシナリオに分けて推計しており、大変興味深かった。</p>	
13	区外4	人口ビジョン	<p>全国的に少子高齢化にある中で、千代田区がしばらく人口増加にあるのは意外な発見でした。ビジョンの最後にあるように、こうした千代田区ならではの特徴を踏まえた施策を的確にすすめてもらいたいです。</p>	<p>ご意見の通り、千代田区は、全国的な人口減少とはしばらくは逆の動きになりますので、これに対応した施策を着実に進めていきます。</p>

14	在住1	総合戦略	<p>目標2の「区民の8割以上がマンション等集合住宅に居住しており、コミュニティや地域とのつながりが希薄になっている」と言いながら、その具体的な施策がまるで効果的な内容になっていない。マンション住民と町会・区とのあり方をきちんと記載するべきだ。</p>	<p>地域コミュニティの活性化のためには、地域の多様な主体が地域の課題解決に向けて主体的に活動できる環境を整備することが重要だと考えており、区は、多様な主体の活動や連携を支援する取組みを推進展開しております。マンション住民と町会・区とのあり方については、「千代田区地域コミュニティ活性化検討委員会」からの提言を踏まえて整理し、戦略においてはそれに基づく施策を記載しております。</p>
15	区外1	総合戦略	<p>・区の人口構成の実態を踏まえ、特に、若年層が厚いという人口実態を踏まえて、若年層向けの施策が多く提示されており、実効性の高さが伺える計画であるとの印象を受けた。</p> <p>・保育施設と介護施設の拡充に合わせて、人材の確保に向けても、引き続きしっかりと対策をして欲しい。</p> <p>・私は新宿区在住で子育て世代であるが、できれば千代田区に移住したいと思ったほど、子育て施策が充実している印象を受けた。</p>	<p>目標1の中の「(エ)保育・福祉施設等の人材確保・定着を支援する」に掲げた通り、保育施設と介護施設の拡充に合わせて、人材確保の取組みも着実に進んでいきます。</p>
16	在勤1	総合戦略	<p>子育て支援の充実や働きやすい職場の実現などは非常に魅力的。ベッタウンからの通勤者としては、あまり「暮らす場所」としてのイメージはありませんでしたが、経済状況が許せば居住したいと思いました。今後の区の発展に期待します。</p>	<p>誰もが働きやすく、暮らしやすいまちづくりに向けて、引き続き取り組んでいきます。</p>
17	在勤2	総合戦略	<p>・都内23区さらには日本国内の中でも、中枢的な千代田区において、現在の置かれている状況、今後の情勢変化、それに対する施策が明確でわかりやすいと思った。</p> <p>・特に、子育て支援が非常に充実しており、千代田区在勤だが、可能なら千代田区に住んでみたいと感じた。</p>	<p>人口増加傾向を踏まえ、子育て支援等の施策について、引き続き充実した取組みを進めていきます。</p>
18	在勤2	総合戦略	<p>「目標3」に魅力発信とあるが、観光地や名所等をPRする電子媒体(動画等)の作成をしてはどうか？それをyoutube等に掲載すれば、SNS等の効果も期待できると思う。</p>	<p>目標3の魅力発信については、現在、区のPR動画の配信をホームページやfacebookで行っていますが、今後は千代田区観光協会のホームページをリニューアルするなど、より魅力的なものになるよう引き続き工夫をしていきます。</p>
19	区外2	総合戦略	<p>千代田区はまち・ひと・しごとがバランスよく発展している区だと思われるので、今後ともほかの区の手本になるような施策を展開してほしい。</p> <p>また適宜施策について、項目ごとの成果発表をし、意見を求めるなど、区民と一緒に取り組んでほしい。</p>	<p>ご意見のとおり、掲げた施策の結果や成果が重要になってくるとお思いますので、区民の皆さんとともに効果検証等を行ってまいります。</p>

20	在住3	総合戦略	<p>基本目標3で千代田区の魅力を発信することを入れているのなら、もっと観光のことを入れるといいと思います。</p> <p>海外への発信もいいですが、日本全体を活気付けるなら国内にも発信してはどうでしょうか。</p> <p>皇居や日比谷公園など自然、歴史的建造物、数え切れないくらい名所は千代田区が誇れるものだと思います。</p>	<p>魅力発信を含め観光施策については、今後オリンピック・パラリンピックの開催も踏まえ、より充実した内容となるよう、取り組んでいきます。</p>
21	在住4	総合戦略	<p>p.4 【基本目標1】について</p> <p>具体的な施策は保育園に関することばかりが記載されておりますが、多様化する子育て家庭のニーズに対応するためには幼稚園に関する施策も重要ではないでしょうか。</p>	<p>保育園と合わせて幼稚園に関する施策も重要です。現在、幼稚園に関する施策として、私立幼稚園就園奨励金と私立幼稚園等園児保護者補助金の2事業を実施しており、2事業は、保護者の方の所得に応じた形で、私立幼稚園に通園する児童の保護者の経済的負担を軽減し、幼児教育の増進を図ることを目的としています。ご意見を踏まえ、これらについても総合戦略に掲載しました。</p>
22	在住4	総合戦略	<p>p.4 〈基本的方向〉</p> <p>区立保育園・幼稚園と同水準の教育・保育がとありますが、幼稚園は「教育施設」であり、保育園は「児童福祉施設」であることから、そもそも両者は明確に別な目的で設置されているので、保育園・幼稚園を同等に扱うことは不適切と考えます。同等に扱うなら「認定こども園」に位置付けるべきではないでしょうか。</p>	<p>幼稚園教育については、国は保育所保育指針と幼稚園教諭要領を改正し、3～5歳児については同じ内容としています。また区では、就学前の子どもたちのためのプログラムを策定し、幼稚園、保育園の設置の区別なく、教育・保育に差が生じないことを目指しているところです。</p>
23	在住4	総合戦略	<p>p.5 待機児童ゼロ対策について</p> <p>区立幼稚園を希望する者全員が希望する幼稚園に入園できるよう必要数を確保することを明確にしていきたい。区立幼稚園の確保が困難な場合は、私立幼稚園の入園料及び保育料が区立幼稚園並みの負担で済むよう、補助を充実・強化することにより、区立幼稚園に入りたくても入れない児童を出さないような対策を求めます。</p>	<p>平成27年度入園において、定員を拡大しましたが、今後とも各幼稚園の教育環境を著しく劣化させることがないように、定員増を検討していきます。</p> <p>また、区立幼稚園並みの保育料の補助についてですが、区立幼稚園の定員は、少しではありますが空きがある状態です。</p> <p>その中であえて、私立幼稚園に就園しているご家庭がほとんどと存じます。高額な費用に係る私立幼稚園にあえて通園している方に、どこまで助成するのか区民の目線は非常に厳しいものと考えており、税負担の公平性・透明性の観点から、上記の私立幼稚園就園奨励金と私立幼稚園等園児保護者補助金の2事業での負担軽減を図りたいと考えています。</p>
24	在住4	総合戦略	<p>p.8 子どもの遊び場所等の確保について</p> <p>公園で喫煙している者が多く、とても子どもが安心して遊べる状況にありません。公園内に設置されている看板には、「子どもがいるときは、喫煙をご遠慮ください」とありますが、実際に守られているケースはほとんどありません。子どもが遊ぶ公園では、全面的に禁煙にする必要があると考えます。</p>	<p>公園での喫煙の問題については、専有利用している「子どもの遊び場事業」では守られていると考えていますが、それ以外の時間帯では守られていないケースもあることは認識しています。公園という性質上、全面的に行うことは難しい面もありますが、一部の公園で子どもの利用が多い時間帯を中心に禁煙化することなどを検討していきます。</p>

25	在勤3	総合戦略	<p>区内在勤者です。千代田区は大企業が集まる富裕自治体だと思いますので、単に千代田区民のための政策だけでは物足りないように感じます。戦略にかかれた内容からは区民サービスが充実していることは分かりますが、人口減少で本当に消滅が危惧されている地方の田舎や被災地、さらには、観光客や在勤者のための取組をもっと進めていくべきだと思います。国全体を創生させるための政策を千代田区からもっと発信していくべきではないでしょうか。</p>	<p>ご意見のとおり、千代田区は、区民サービスはもとより、国全体に貢献することが求められています。現在、農商工分野での連携事業や被災自治体への派遣等を通して、全国の自治体との連携や支援等を行っていますが、今後はさらなる連携・支援を行い、地方との共存共栄を目指します。また、観光客や来街者に向けたシティプロモーションの展開や公衆無線LANの整備等インフラ環境の整備にも力を入れており、今後このような取組みを加速させ、千代田区から全国に向けた施策を発信していきます。</p>
26	在住5	総合戦略	<p>構成がシンプルで読み易かったです。</p> <p>子育て支援がとてもしっかりしていると感じました。</p> <p>地方とも協力して、これからも千代田や日本をより良くしていくことを期待しています。</p>	<p>子育て支援の充実はもちろん、地方との連携・協力した取組を進め、区民のためまた国全体のための施策を展開していきます。</p>
27	区外3	総合戦略	<p>千代田区は今後、年少人口、生産年齢人口がしばらく増えていくとの推計なので、妊娠から出産、子育てまで切れ目のない支援を行い、働きながらも子育てしやすい自治体にしてほしい。</p>	<p>千代田区はしばらくは人口増加が見込まれますので、ご意見をいただいた対策をさらに進めていきます。</p>
28	在勤4	総合戦略	<p>千代田区が有する多様性・代表性のひとつとして、日本の政治経済の中核としての業務機能が挙げられる。これを活かして、千代田区が東京の国際競争力を強化し、日本経済の活性化をけん引するという視点の戦略もご検討頂きたい。</p>	<p>戦略では、魅力発信や地方との連携により区内地域の活力を高めることを記載していますが、国際競争力の強化や日本経済の牽引は、国や都の役割が大きいことから、区内活力という記載にとどめています。しかしながら、ご意見のとおり、千代田区は政治経済の中心地としての役割もありますので、そうした視点を踏まえた施策を検討していきます。</p>
29	在勤4	総合戦略	<p>東京の国際競争力を強化し、世界一ビジネスのしやすい都市をつくるためには、そこで活動する昼間区民(就業者、来街者、学生等)の意見が重要であると考えられるため、今後一層、行政施策に昼間区民の意見も取入れる仕組みをご検討頂きたい。</p>	<p>ご意見のとおり昼間区民の意見は重要だと考えております。現在も行政計画を策定する際、パブリックコメント等により意見を取り入れていますが、そういった取組を今後一層重視していきます。</p>
30	在勤4	総合戦略	<p>近年、子育て世帯の流入が多く、合計特殊出生率の上昇率が都や特別区平均より高いことから、職住近接であることが出産・子育てしやすい環境の一因と考えられるため、居住環境の整備のみならず就業環境の整備にも積極的に取組んで頂きたい。特に、他の区市町村よりも職場に近い場所での保育ニーズが高いと想定されるため、ビジネス拠点における保育所の拡充に事業者とも連携して取組んで頂きたい。また、グローバル人材を育てる観点や子供の教育に意識の高い区民も多いと想定されることから、区有施設等を有効活用してインターナショナルスクール等の整備に取組んで頂きたい。</p>	<p>ご意見のとおり、職住近接であることが子育てしやすい一因と考えられるので、子育てと仕事の両立を促進する施策を進めていきます。ビジネス拠点における保育所の拡充については、今後、検討を進めていきます。また、インターナショナルスクールの整備については、日本国籍を有する児童・生徒は小・中学校に就学する義務がある中で、インターナショナルスクールは学校基本法の小・中学校には該当しないことから、区有施設等を活用する形では難しいと考えています。</p>

31	在勤4	総合戦略	東京の国際競争力強化、及び昼間区民や全国・世界から訪れる来訪者との交流・地域コミュニティ活性化のため、道路空間等の公的空間(都市インフラ)を活用した新たな賑わいの創出やWi-Fi整備、ICT技術も活用した案内表示などの受入環境整備を推進して頂きたい。	道路空間等を活用した賑わいの創出については、国家戦略特区を枠組みを活用したエリアマネジメント等の取組みを行っています。Wi-Fi整備については、現在取組みを進めていますので、戦略にお示しするとともに、拡充を図っていきます。また、ICT技術を活用した案内表示についても、今後検討していきます。
32	在勤5	総合戦略	国は基本目標で若い世代の結婚、出産、子育ての希望をかなえるを掲げています。若い世代の出産、子育て支援はありますが、結婚に対する支援の施策は考えていないのでしょうか？	結婚に対する支援は現在区で行っているものではありませんが、今後、結婚に対する何らかの支援を行うかどうかの是非を含めて検討します。
33	区外4	総合戦略	地域のコミュニティの強化に関する施策にとっても共感しました。今後くるであろう大地震に備えるためにも、また千代田区に住む子供たちの豊かな人間性の形成のためにも、地域の人々のつながりを深めるような政策を充実させてほしいです。	地域コミュニティの強化はとても重要です。区では様々な施策を展開していますが、今後とも地域の人々のつながりを深めるような施策を充実させていきます。
34	在住7	総合戦略	地震対策の徹底をしてください！大地震が起きた場合、ベランダ、テラス、道路脇等に並んでいるような大きな鉢植えや倒れやすい看板、オブジェなどは転がったり、落下の可能性があり大変危険ではないでしょうか？道路の安全の確保はすぐに向上させられます。千代田区の指導のもと、それぞれが自主的に見直し危険な物、凶器になり得るものは今すぐ撤去する、固定する、など安全対策を講じておく事が「今」必要であり、まさに「今」すぐにできる小さな(それでも人命を守り得る価値のある大きな)ステップではないでしょうか。 東日本大震災のとき、学校の音楽室のグランドピアノが壁を突き破って隣の教室に突っ込んでくるほど揺れたそうです。それにより無念にも命を落としてしまった方たちの死を無駄にする事のないよう、できることは今すぐに行ってください。まだまだ、改善できる事はたくさんあるように感じます。 学校などの施設は安全ですか？建物そのものの耐震性だけでなく、強い揺れの場合の家具の転倒やガラスの飛散など考慮して、児童や生徒の命を守る対策が徹底できていますか？大きなテレビがキャスター付きでぐらぐらしているような状態であったり、ガラス製の金魚の水槽や鉢植えが教室内の高いところに置かれていたり、すぐに対策できる事ばかりです。学校がお手本となり、子供たちを啓発すれば、子供は自宅や近所といった地域も見直す機会をつくってくれることでしょう。 道路が安全か、公共の場が安全かで、どれだけ多くの人の命を救うことができるでしょうか。千代田区が率先してまずは公共の場の安全について徹底指導を行っていただけたら区民として誇りに思います。そのような安全に関して確固たる方針とそれを貫く強い意思を感じ取れる街をつくる行政は頼もしい。そんな街で暮らし働きたいと思います。	ご意見のとおり、地震対策を含む災害対策は非常に重要です。ご指摘いただいた道路や学校などの公共施設において、安全確保の取組みを徹底し、安全・安心な地域づくりを推進していきます。
35	在住8	総合戦略	人間の循環社会を考えたときに、人が住み続け、その子、孫も同じ場所に住み続けられることが重要と考える。そのため、若い人達を呼び込むために使う費用の一部を高齢者またはその子ども、孫が住み続けるための費用に使っていただきたい。	ご意見のとおり、区に住み続けたいと思える環境づくりは重要です。そして、この考え方は、若い世代も高齢者も含めすべての世代に当てはまります。そのため、子育て支援や高齢者施策はもとより、地域コミュニティの強化や魅力向上など、誰もが住み続けたいと思える環境づくりのための施策に費用を使っております。なお、子育て支援などは、若い世代を直接呼び込むための施策(費用)というより、あくまで若い世代の定着促進につながる施策(費用)だと考えております。